

福祉サービス第三者評価項目（障害福祉サービス）の評価結果					評価結果	
大項目	中項目	小項目		項目		
障害者・児施設	1 利用者の尊重	(1) 利用者の尊重	1	コミュニケーション手段を確保するための支援や工夫がなされている。	A	
			2	利用者の主体的な活動を尊重している。	A	
			3	利用者の自力で行う日常生活上の行為に対する見守りと支援の体制が整備されている。	A	
			4	利用者のエンパワメントの理念に基づくプログラムがある。	B	
	2 日常生活支援	(1) 食事	(1) 食事	5	サービス実施計画に基づいた食事サービスが用意されている。	/
				6	食事は利用者の嗜好を考慮した献立を基本として美味しく、楽しく食べられるように工夫されている。	A
				7	喫食環境(食事時間を含む)に配慮している。	A
		(2) 入浴	(2) 入浴	8	入浴は、利用者の障害程度や介助方法など個人的事情に配慮している。	/
				9	入浴は、利用者の希望に沿って行われている。	/
				10	浴室・脱衣場等の環境は適切である。	/
		(3) 排泄	(3) 排泄	11	排泄介助は快適に行われている。	/
				12	トイレは清潔で快適である。	A
		(4) 衣服	(4) 衣服	13	利用者の個性や好みを尊重し、衣服の選択について支援している。	/
				14	衣類の着替え時の支援や汚れに気づいた時の対応は適切である。	A
		(5) 理容・美容	(5) 理容・美容	15	利用者の個性や好みを尊重し、選択について支援している。	/
				16	理髪店や美容院の利用について配慮している。	/
		(6) 睡眠	(6) 睡眠	17	安眠できるように配慮している。	/
		(7) 健康管理	(7) 健康管理	18	日常の健康管理は適切である。	A
				19	必要な時、迅速かつ適切な医療が受けられる。	A
				20	内服薬・外用薬等の扱いは確実にされている。	A
		(8) 余暇・レクリエーション	(8) 余暇・レクリエーション	21	余暇・レクリエーションは、利用者の希望に沿って行われている。	A
		(9) 外出、外泊	(9) 外出、外泊	22	外出・外泊は利用者の希望に応じるよう配慮されている。	/
		(10) 所持金・預り金の管理等	(10) 所持金・預り金の管理等	23	預かり金について、適切な管理体制が作られている。	/
				24	新聞・雑誌の購読やテレビ等は利用者の意思や希望に沿って利用できる。	A
	25			嗜好品(酒、たばこ等)については、健康上の影響等に留意した上で、利用者の意思や希望が尊重されている。	A	

評価調査票（障害福祉サービス用）

事業者名 **みんなの家**（種別： 知的障害者通所授産施設）

評価基準	項目番号	評点	コメント
障害福祉サービス			
- 1 利用者の尊重			
- 1 - (1) 利用者の尊重			
- 1 - (1) - コミュニケーション手段を確保するための支援や工夫がなされている。	1	A	作業を休みがちの利用者の家を訪ねたり、携帯電話に依存しがちな利用者と交換ノートをやりとりしたり、できる限り一人ひとりに合わせたコミュニケーションの方法をとるように努めている。
- 1 - (1) - 利用者の主体的な活動を尊重している。	2	A	利用者の自治会である「みんなの家会議」は月に1回定期的に開かれ、活発なやりとりがなされている。職員は利用者の意向を尊重し、その側面的な支援を行っており、一般就労に向けてパソコンを習いたいと相談を受けた際には、学校を紹介するなど、具体的な方法を提案した。
- 1 - (2) - 利用者の自力で行う日常生活上の行為に対する見守りと支援の体制が整備されている。	3	A	一人ひとりに合わせた見守りの姿勢を保ちながら、必要などときには迅速に対応できるように目配りしている。
- 1 - (2) - 利用者のエンパワメント（力をつけること）の理念にもとづくプログラムがある。	4	B	利用者一人ひとりをよく見て、それぞれの適性や能力を引き出し、伸ばし、誉め、自信をつけさせるように支援している。しかしながら、それが学習・訓練プログラムとして整備されていない。利用者の達成感や、エンパワメントの理念にもとづく支援を職員間で共有するためにも、今後、段階を追ったプログラムの整備を期待したい。
- 2 日常生活支援			
- 2 - (1) 食事			
- 2 - (1) - サービス実施計画に基づいた食事サービスが用意されている。	5		
- 2 - (1) - 食事は利用者の嗜好を考慮した献立を基本として美味しく、楽しく食べられるように工夫されている。	6	A	利用者のほとんどが利用する喫茶班「ひまわり」の昼食は、家庭的な味付けになっている。献立は、利用者に人気のある料理を取り入れて組み立てており、バラエティに富んだものになっている。
- 2 - (1) - 喫食環境(食事時間を含む)に配慮している。	7	A	法人内の敷地を少し歩いた所にあるホールが、利用者の休憩や昼食の場所となっている。ホールは明るく広い空間で、班ごとに作業時間に違いがでるため、混雑することも少ない。事業所のなかにもくつろげる場所があれば、歩行の困難な利用者にとって、より利用しやすい環境になると思われる。
- 2 - (2) 入浴			
- 2 - (2) - 入浴は、利用者の障害程度や介助方法など個人的事情に配慮している。	8		

評価基準	評点	コメント
- 2 - (2) - 入浴は、利用者の希望に沿って行われている。	9	
- 2 - (2) - 浴室・脱衣場等の環境は適切である。	10	
- 2 - (3) 排泄		
- 2 - (3) - 排泄介助は快適に行われている。	11	
- 2 - (3) - トイレは清潔で快適である。	12	A トイレ係の利用者による清掃は行き届いており、清潔である。汚したら自分できれいにするという指導も行き渡っている。昨年度は男子トイレ小便器が2基新しくされ、より快適になった。
- 2 - (4) 衣服		
- 2 - (4) - 利用者の個性や好みを尊重し、衣服の選択について支援している。	13	
- 2 - (4) - 衣類の着替え時の支援や汚れに気づいた時の対応は適切である。	14	A ひとりで白衣やエプロンを着け、乱れがあれば自分で気づき、それを自分で直せるように支援している。
- 2 - (5) 理容・美容		
- 2 - (5) - 利用者の個性や好みを尊重し、選択について支援している。	15	
- 2 - (5) - 理髪店や美容院の利用について配慮している。	16	
- 2 - (6) 睡眠		
- 2 - (6) - 安眠できるように配慮している。	17	

評価基準		評点	コメント
- 2 - (7) 健康管理			
- 2 - (7) - 日常の健康管理は適切である。	18	A	年に2回医療機関の訪問により、健康診断が行われている。日ごろは職員が利用者の顔色や様子の観察から体調を把握するよう努め、利用者それぞれの作業記録等に記入している。
- 2 - (7) - 必要な時、迅速かつ適切な医療が受けられる。	19	A	普段の通院は家族がかかりつけの医療機関に付き添っているが、市内にある旭中央病院と日常的に連携がはかられており、必要なときには迅速で適切な医療が受けられる体制が整っている。
- 2 - (7) - 内服薬・外用薬等の扱いは確実に行われている。	20	A	利用者一人ひとりの使用する薬の内容を把握し、保管、服用等について、個別に必要な支援をしている。
- 2 - (8) 余暇・レクリエーション			
- 2 - (8) - 余暇・レクリエーションは、利用者の希望に沿って行われている。	21	A	行事などの折りには自治会で利用者の意見や希望を聞いている。事業所玄関前の掲示板でも、法人内や地域の催しの情報を提供している。隣接する法人の体育館でスポーツを楽しむこともある。
- 2 - (9) 外出、外泊			
- 2 - (9) - 外泊は利用者の希望に応じるよう配慮されている。	22		
- 2 - (10) 所持金・預かり金の管理等			
- 2 - (10) - 預かり金について、適切な管理体制が作られている。	23		
- 2 - (10) - 新聞・雑誌の購読やテレビ等は利用者の意志や希望に沿って利用できる。	24	A	利用者が休憩や昼食をとるホールにテレビが置かれ、休憩時に自由に利用できるようになっている。
- 2 - (10) - 嗜好品（酒、たばこ等）については、健康上の影響等に留意した上で、利用者の意志や希望が尊重されている。	25	A	現在対象となる利用者はいないが、法人敷地内に喫煙場所がある。